

小規模企業景況調査（島根県企業）簡易版

「平成20年度第3四半期：調査」

全国商工会連合会集計データによる分析

<調査概要>

調査対象：島根県下10商工会（出雲隠岐6 石見4）企業（出雲隠岐90 石見60）

調査時点：平成20年10月、11月、12月

調査方法：対象企業へ個別協力要請、経営指導員による直接配布回収。企業に自記または聞き取り

<産業全体>

・業況の推移

県下業況はD I値（景気動向指数：前年同期比）は、製造業ではマイナス62.5（前期比マイナス12.5ポイント）。建設業はマイナス62.5（同マイナス25.0ポイント）、小売業ではマイナス56.2（同マイナス9.9ポイント）、サービス業はマイナス63.3（同マイナス14.1ポイント）でいずれも悪化が拡大した。とりわけ製造業の業況は2期続いてマイナス50を脱せず、建設業にあっては大幅な悪化を示した。

・売上高と採算性の推移

県下商工会地区全業種平均のD Iは、売上高でマイナス55.7（前期比マイナス17.0ポイント）であった。採算D Iは、マイナス58.7（同マイナス5.4ポイント）であった。製造業の採算性にあっては、3期続いてマイナス50.0を超え、悪化の域を脱しきれない状況にある。

<製造業>

製造業のD Iは、売上加工高でマイナス45.9（前期比マイナス4.2ポイント）であった。採算D Iは、マイナス62.5（同プラス8.3ポイント）であった。来期（平成21年1月～3月）の見通しは、採算、資金繰りで悪化が拡大すると予測している。経営上の問題は「需要の停滞」が極めて大きく、「原材料単価の上昇」も追い打ちをかけている状況とみられる。また「原材料費・人件費以外の経費の増加」「製品単価の低下・上昇難」などの原因が上位に挙げられている。

<建設業>

建設業のD Iは、完成工事高でマイナス45.8（前期比マイナス29.1ポイント）であった。採算D Iは、マイナス58.3（同マイナス8.3ポイント）で、資金繰りD Iはマイナス50.0（同マイナス12.5ポイント）となった。来期（平成21年1月～3月）の見通しは、完成工事高、資金繰りで更に悪化すると予測している。経営上の問題としては「官民の需要停滞」が極めて高く、「請負単価の低下」「材料価格の上昇」が上位に位置づけられている。

<小売業>

小売業のD Iは、売上高でマイナス60.9（前期比マイナス17.0ポイント）、採算でマイナス53.6（同マイナス7.3ポイント）、資金繰りでマイナス36.6（同プラス2.4ポイント）であった。来期（平成21年1月～3月）の見通しは、売上高・採算では共に横ばいで、資金繰りでは悪化が広がると予測している。経営上の問題として「需要の停滞」が最も大きく、「購買力の流出」「仕入単価の上昇」「大型店進出」が上位に位置づけられている。

<サービス業>

サービス業のD Iは、売上高でマイナス60.0（前期比マイナス17.4ポイント）、採算でマイナス60.7（同マイナス8.2ポイント）、資金繰りではマイナス28.3（同プラス2.8ポイント）であった。来期（平成21年1月～3月）の見通しは、売上・採算は横ばい、資金繰りは悪化すると予測している。経営上の問題としては「需要の停滞」が極めて高く、「仕入単価の上昇」「ニーズの変化」「利用料金の低下・上昇難」などが上位を占めている。

業種	産業全体			出雲・隠岐（全体）			石見（全体）		
	7～9月	10～12月	前期比	7～9月	10～12月	前期比	7～9月	10～12月	前期比
売上	▲ 38.7	▲ 55.7	▲ 17.0	▲ 38.9	▲ 58.9	▲ 20.0	▲ 38.3	▲ 52.5	▲ 14.2
採算	▲ 53.3	▲ 58.7	▲ 5.4	▲ 52.2	▲ 58.9	▲ 6.7	▲ 55.0	▲ 58.3	▲ 3.3
資金繰り	-	-	-	-	-	-	-	-	-
業況	-	-	-	-	-	-	-	-	-

業種	製造業			建設業			小売業		
	7～9月	10～12月	前期比	7～9月	10～12月	前期比	7～9月	10～12月	前期比
売上	▲ 41.7	▲ 45.9	▲ 4.2	▲ 16.7	▲ 45.8	▲ 29.1	▲ 43.9	▲ 60.9	▲ 17.0
採算	▲ 70.8	▲ 62.5	8.3	▲ 50.0	▲ 58.3	▲ 8.3	▲ 46.3	▲ 53.6	▲ 7.3
資金繰り	▲ 33.3	▲ 47.9	▲ 14.6	▲ 37.5	▲ 50.0	▲ 12.5	▲ 39.0	▲ 36.6	2.4
業況	▲ 50.0	▲ 62.5	▲ 12.5	▲ 37.5	▲ 62.5	▲ 25.0	▲ 46.3	▲ 56.2	▲ 9.9

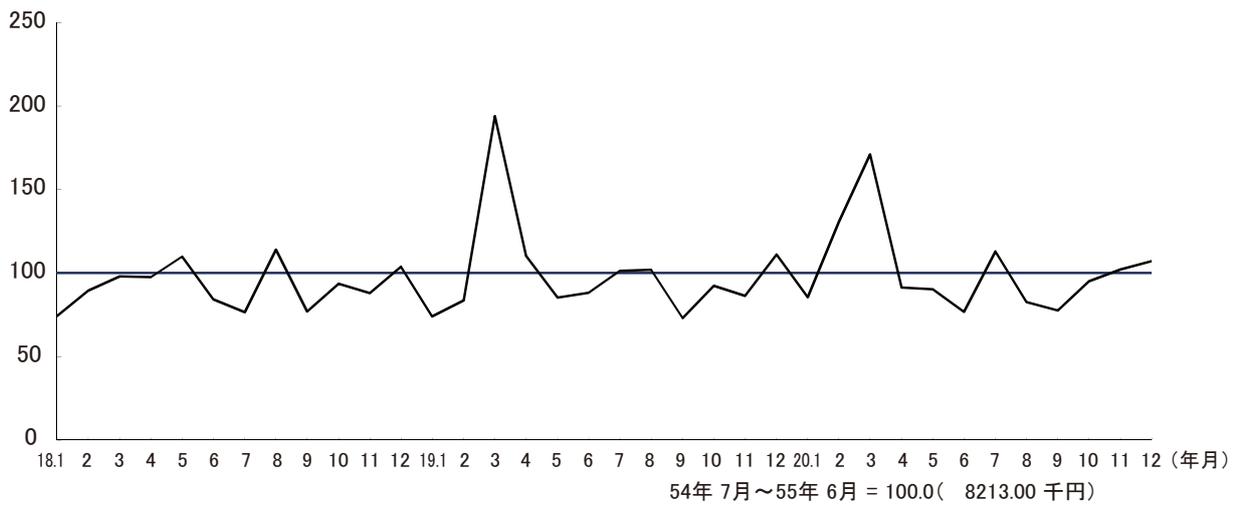
《来期見通し》

業種	サービス業			業種	製造業	建設業	小売業	サービス業
	7～9月	10～12月	前期比		H21/1～3月	H21/1～3月	H21/1～3月	H21/1～3月
売上	▲ 42.6	▲ 60.0	▲ 17.4	▲ 29.1	▲ 58.4	▲ 58.5	▲ 58.9	
採算	▲ 52.5	▲ 60.7	▲ 8.2	▲ 66.7	▲ 58.3	▲ 46.4	▲ 54.9	
資金繰り	▲ 31.1	▲ 28.3	2.8	▲ 56.5	▲ 66.7	▲ 43.9	▲ 35.0	
業況	▲ 49.2	▲ 63.3	▲ 14.1	▲ 45.8	▲ 58.3	▲ 48.9	▲ 63.3	

※【D I値】とは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目についての「増加（上昇・好転・長期化）」企業割合と「減少（低下・悪化・短期化）」企業割合の差を示すものである。

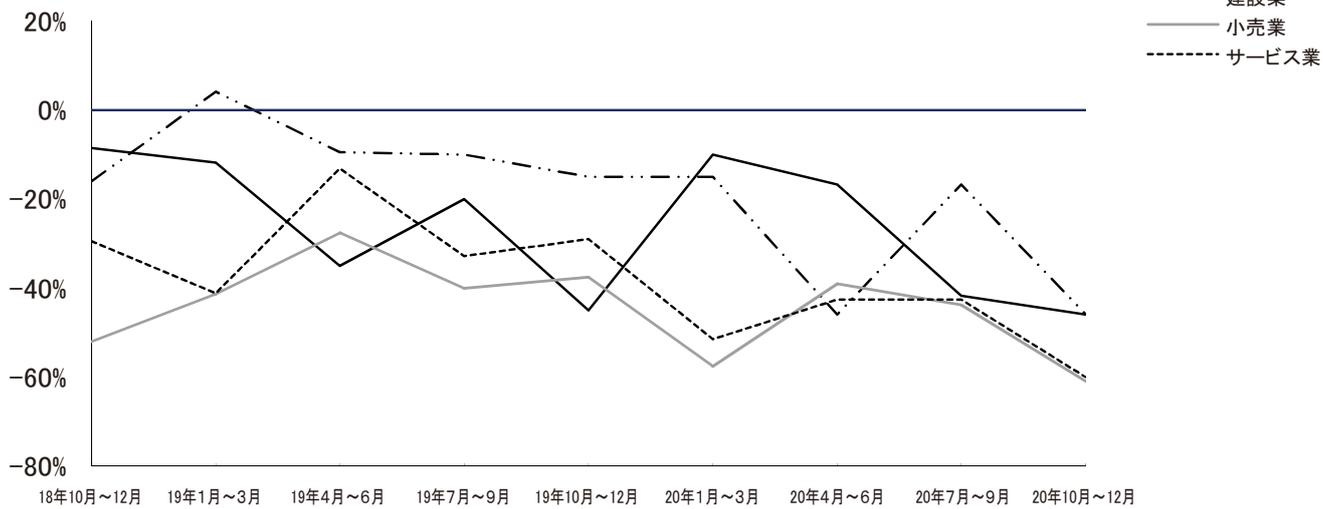
島根県 全産業

売上額推移(月別指数)



島根県 全産業

D. I 売上(完成工事)額の推移-前年同期比-



島根県 全産業

D. I 採算の推移-前年同期比-

